

桶川市長 小野かつのり 後援会

小野かつのり後援会 会長 岩崎 彰 〒363-0009 桶川市坂田東3-8-5

ホームページ ono-katsu.net

















未来へつなぐ まちづくり

コロナ禍を乗り越え明るい未来へ

これまで新型コロナ対策支援パッケージ(第1弾~第3弾)では、市民生活支援と市内事業者支援、感染防止対策 を実施しながら、市民生活の安定と市内経済の活性化を図る対策を展開してまいりました。再び緊急事態宣言が発 出された今、引き続き更なる感染防止対策と市民生活支援・事業者支援に取り組んでまいります。

●アフターコロナと50年・100年先を見据えて

新型コロナウイルスが世界に与えたインパクトは凄まじく、コロ ナ禍による世の中の変化は、本来、数年、数十年かかってゆっくり 変化していくと考えられていたものが、一気に加速したという印 象があります。この変革期において、新たな行政課題と向き合い、 柔軟で斬新な発想のもと、様々な変化に対応することが重要です。

●柔軟さとスピード感をもって

世の中の変化の流れを的確に掴むと共に、市民に寄り添い 様々な立場の方々の意見を聞きながら、スピード感をもって政策 (改革)を推進。夢と希望にあふれる未来へと「おけがわ」をつな いでいくまちづくりに、これからも全力で取り組んでまいります。

- ☑ ゴミ処理施設の整備
- ₩ 小中学校体育館へのエアコン設置
- ☑ 分庁舎・仮設庁舎跡地への地域生活拠点整備
- ☑ 駅東口の更なる整備促進(南小跡地活用)
- ₩ 更なる企業誘致の推進
- ₩ デマンド交通の運行
- ₩ 市役所業務の更なるデジタル化
- ▼ 人生100年時代に向けた健康施策の推進
- ₩ 都市計画道路愛宕東線の整備
- ☑ 一級河川江川の整備促進
- **▽ 安心できる医療体制の充実(産婦人科誘致 etc.)**



桶川市の課題や将来のまちづくりについて 大野埼玉県知事と意見交換



圏央道桶川北本 I C

国・県との確かなパイプ 近隣市町との強い連携







鴻巣市長 原口和久



埼玉県知事 大野元裕



北本市長 字幸雄



埼玉県議会議員 田地



伊奈町長 大鳥



衆議院議員



蓮田市長 中野和信



衆議院議員 中根-



川島町長 飯島和夫



参議院議員·前埼玉県知事 上田清司



久喜市長 梅田修



小野かつのり(52歳)プロフィール

昭和43年 桶川に生まれる 桶川ひがし幼稚園卒、桶川市立加納小学校・加納中学校卒、東海大学附属浦安高等学校卒、東海大学工学部建築学科卒 平成11年 桶川市議会議員選挙に初当選(31歳)、平成15年 2期目当選(35歳)

平成19年 埼玉県議会議員選挙に初当選(38歳)、平成23年 2期目当選(42歳)

平成25年 桶川市長選挙初当選(44歳)、平成29年 2期目当選(48歳)

44の宣言+10 90%以上着手・達成・実行中!

小野かつのり市政 2期8年の実績 | 小野かつのりの公約「桶川を元気にする44の宣言(枝事業含め96事業)」 小野かつのり市政 2期8年の実績 | および2期目に追加した10項目のうち、90%以上が着手・達成・実行中です。

※推進中含む ※紙面の都合上、進捗状況の一部をご報告させていただきます。

市役所新庁舎建設

平成28年9月から本体工事に着手し、平成30年5月開庁。



桶川駅東口の整備

駅前広場 用地買収進捗 約80% (令和 2年末)

平成29年3月、用地買収用地を活用した 「仮設自動車送迎場」を整備。引き続き、 早期整備に向け事業を推進中。

桶川駅東口エレベーター設置

令和元年7月、桶川駅東口にエレベーターを設置。



パスポート発券窓口の新設

平成27年10月1日から市民課内にパスポート窓口を開設。

城山公園 バーベキュー場の新設

平成30年4月オープン。



放課後児童クラブ・ 放課後こども教室の拡充

平成29年3月、朝日放課後児童クラブ新築移転。平成30年3月、西放課後児童クラブ分室新築。平成30年4月、川田谷放課後児童クラブ分室開設。令和3年3月、東放課後児童クラブ新築。

平成25年度から令和2年度までの8年間で、定員292名増加。

放課後子ども教室は、平成28年9月、市内全小学校に整備済み。

保育所の待機児童解消

平成25年度から令和2年度までの8年間で、9施設・定員350名増加。

小・中学校のトイレ改修

令和2年度末、市内全11小・中学校全 で完了。





小・中学校エアコン設置

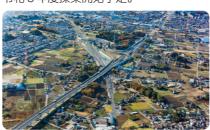
平成26年6月、市内全11小・中学校の 普通教室にエアコンを整備。

医療費無料化を 18歳まで引き上げ

平成26年4月診療分より市内医療機関について窓口払いが廃止。平成30年4月、 医療費無料化18歳まで引き上げ。

圏央道IC周辺への企業誘致

桶川加納IC周辺の加納原地区において、 令和3年度操業開始予定。



都市計画道路「西側大通り線」、 「坂田寿線」の全線開通

令和元年10月 「西側大通り線」 全線開通。 令和2年度末 (予定) 「坂田寿線」 整備完了。



道の駅「(仮称)おけがわ」の整備

広域交通網の結節点としての地の利を活かし、「休憩機能」「情報発信機能」「交流機能」に加え、「防災機能」を持った道の駅「(仮称) おけがわ」の整備に、現在、国と連携し事業推進中。

桶川飛行学校平和祈念館の開館

旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場の遺構を 復原整備し、平和の尊さを広く発信して いくことのできる施設として令和2年8 月に開館。



駅発着の羽田行きバスの運行

平成28年7月、桶川駅西口と羽田空港直通の高速バスが運行開始。

中心市街地の活性化

平成27年10月1日に駅西口商業施設「パトリア桶川」のリニューアルに合わせ、大型書店・市立図書館・カフェ・リラクゼーション施設・イベントスペースが一体的に整備された「OKEGAWAhonプラス+」がオープン。



官民連携事業による 「フレスポ桶川」のオープン

平成31年4月、坂田地区に官民連携手法による「公共施設」と「民間施設」の複合施設「フレスポ桶川」を整備し、生活利便性の向上と賑わいを創出。

官民連携手法の導入により、市が単独で整備する場合に比べ約16億円のコスト削減が見込まれる。



動物と共生できるまちづくりの推進

平成26年10月から都市公園内のペット同伴入場を解禁。動物愛護団体と連携し、 大と猫の譲渡会を適宜開催。



44の宣言以外にも必要な事業は

適宜スピード感をもって実行

感染状況に応じたコロナ対策

■ 新型コロナウイルス対策支援パッケージ

新型コロナウイルス対策支援パッケージ(第1弾〜第3弾)により、 感染防止対策を実施するとともに、市民生活の支援と事業者支援を実施。

災害に強いまちづくり

■一級河川江川の改修促進

毎年、国・県へ要望活動を行い、現在、上流域に調節池を整備中。



オンライン会議への取り組み



コロナ対策も考慮した避難所開設訓練



令和元年台風19号水害視察



江川早期改修に向け、県へ毎年要望活動